

令和4年度第3回羽島市社会人権教育推進協議会（会議要旨）

日 時	令和5年1月24日(火) 午後1時25分～午後2時20分
場 所	羽島市役所 301 会議室
出席者	<p>(委員)出席 10名</p> <p>花村 重男 委員(学識経験者)</p> <p>安田 寛治 委員(自治委員会)</p> <p>水谷 政明 委員(民生委員・児童委員協議会)</p> <p>横山 政司 委員(小中学校長会)</p> <p>名和 泰典 委員(コミュニティセンター館長会)</p> <p>鈴木 登司雄 委員(老人クラブ連合会)</p> <p>田中 美穂 委員(市役所市民総合相談室)</p> <p>加藤 直子 委員(人権擁護委員会)</p> <p>浅野 喜代子 委員(保護司会)</p> <p>杉山 比奈子 委員(障害者総合支援協議会)</p> <p>(事務局)</p> <p>伊藤 佳津子 市民協働部長、岩田 睦巳 生涯学習課長</p> <p>大橋 寛子 同課主幹、木山 鉄兵 同課係長</p> <p>倉見 育瑠 同課主事</p>
内 容	<p><b>1 開会</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・資料確認</li> <li>・会議開催成立の報告</li> <li>・会議公開及び傍聴の有無の報告</li> </ul> <p><b>2 あいさつ(会長)</b></p> <p><b>3 報告事項</b></p> <p><b>人権を考える会について</b></p> <p>事務局より令和4年12月11日(日)に開催した「人権を考える会」の実施結果を報告</p> <p><b>【意見等】</b></p> <p><b>(委員)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・障がいへの理解は必要不可欠であると改めて感じる機会となった。</li> </ul> <p><b>(委員)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の身近な人が障がい者になったときに対応できるかなど</li> </ul>

を考えさせられた。

**(委 員)**

- ・人権作文コンクールの選考に携わったが、どの作文も素晴らしいものだった。人権を考える会での発表以外にも目に触れる機会があると良いと感じた。

**(委 員)**

- ・講演会の中で手袋をはめて折り鶴を作る障がいの疑似体験は衝撃的だった。今後は見方を考えていきたい。

**(委 員)**

- ・講演会全体を通じて、新しい気づきや学びにつながったと思うので、今後に活かしていきたい。

**(委 員)**

- ・新型コロナウイルス感染症の影響により、3年ぶりに人権を考える会が開催されたが、人権について考えるきっかけになり良かったと思う。

#### **4 協議事項**

##### **第2次羽島市人権施策推進指針（案）について**

事務局より資料「委員意見及びパブリックコメントに対する考え方」及び資料「第2次羽島市人権施策推進指針（案）」に基づき、以下について説明

- ・10月20日開催の第2回協議会における委員意見やパブリックコメント等と当該意見等に対する考え方
- ・第2回協議会以降に変更・修正等した内容

**【意見等】**

**(委 員)**

- ・前回示された指針（案）と比べ、見やすくなり、全体的にもまとまった内容だと感じた。
- ・パブリックコメントに対する指針（案）への反映についても調和がとれた内容だと感じた。

**(委 員)**

- ・指針（案）を読み、自分の仕事に活かしていくことができると感じた。また、指針を踏まえた市の取り組みに期待したいと思う。

**（委員）**

- ・修正等を踏まえ、分かりやすい指針になったと思う。
- ・障がい者の人権に関するパブリックコメントを踏まえて追加した項目は、重要な観点だと思う。

**（委員）**

- ・指針策定後、どのように展開され実施される予定か教えてほしい。

**（委員）**

- ・意見を踏まえ、図を入れていただき感謝する。
- ・指針を踏まえて地域でも連携して取り組んでいきたい。

**（委員）**

- ・協議会の場では、学校教育における人権の取り組みを中心に意見を述べてきたが、指針に反映していただき感謝する。
- ・学校現場でも人権に対する意識の醸成や啓発は必要だと感じる。子どもたちが人権について考え、自信をもって発言することができる社会になることを望んでいる。

**（委員）**

- ・上手くまとめられた指針だと感じる。
- ・市民の方が手にとって読むにはハードルが高い面もあると思うので、まずは関係者が手にとって読めるようにすることが大事だと思う。

**（委員）**

- ・外国人の人権に関連して、今後は外国人労働者も増加することが想定されるので、共生していく観点が重要になると感じた。

**（委員）**

- ・大変分かりやすい内容だと感じた。これからの取り組みに期待したい。

- ・誰もが優しい心を持って暮らしやすい環境をつくっていくことを目指していきたいと思う。

**(事務局) ※指針策定後の展開に係る質問への回答**

- ・指針策定後については、指針の方向性を踏まえた具体の取り組みについて検討し実施していく。毎年度の取り組みや実施状況を本協議会でも報告し、ご意見をいただきながら進めていく予定である。

**【結果】**

指針（案）について、原案のとおり承認された。

**5 閉会**

以上